

10月新人研修「去痰援助 体位ドレナージ 吸引」



集中ケア認定看護師 川村優紀子

排痰のメカニズムを知ろう



今日の目標

1. 排痰のメカニズムが分かる。
2. 去痰援助の必要性についてアセスメントできる。
3. 患者の状態に合わせたポジショニングを考え、体位ドレナージを実施できる。
4. 吸引の方法が分かり、安全に実施できる。

呼吸ケアのためのポジショニング



吸引の練習



11 月新人研修「カテーテル管理・静脈注射」



静脈注射のガイドラインに基づいて静脈留置針挿入および管理学びました



10 月の感想

日常的な看護技術の手順や注意点を基礎から身に着けることができた。
先輩方も熱心に指導してくださり全員が積極的に研修を受けることができたと感じた。

小泉

現場でよく行う排痰ケアについて、実際に様々な呼吸音の聴診を行ったり、
体位ドレナージの実演を通して、振り返る ことができ今後のケアに活かせる良い機会となりました。

豊島

同期と一緒に呼吸音を聞きあったり、意見を言いあったりながら安楽な体位ドレナージについて研究をしました。
今回の学びを日々の看護実践の中で生かしてきたいと思います。

塩釜

呼吸循環管理は異常の早期発見、QOL の維持向上など患者さん安全安楽を追及する上で、重要なことであり、
看護の力を発揮できる魅力的な分野だと感じました。

小野

11 月の感想

留置カテーテルの研修では正しい手技や清潔操作について改める学ぶことができました。演習では病棟で使用
しているものを使い、より実践に近い演習ができ有意義な時間でした。

望月

ドレーン類の観察や看護ケアの必要性を学ぶことができました。
研修で学んだ手技を実践に活かし、安全に行えるようにしていきたいです。